

『一生懸命』 幻の議会報告第30弾！



たかむらともや

2008年3月1日発行

一生懸命！

この名前は僕が五中・六中そして二中で20年間書き続けた学級通信の名前から貰いました。本来は「一所懸命」という説もありますが、僕は「一生懸命」の方が好きです。今から30年前、あの具志堅用高の試合を見ていて、閃いた名前です。彼が必死に戦っている姿を見て、浮かんだのだと思います。最初のうちは年間、100号を越えるくらいでしたが、六中へ行ってからは、年間244号。授業がある日には必ず発行していました。11年間、一度も休まず書き続けたことは、今でも誇りに思っています。学校にはそれほど、書くことがありました。毎日、毎日必ず事件が起きます。子ども達の笑顔と泣き顔、ありのままの姿を伝えることは実に楽しかったのです。学級通信は僕の習慣になりました。僕の「5つの公約」の一つに“毎月の議会報告の発行”があります。これも習慣にしたい。そう思っています。1月号、2月号はもう発行しましたので、この3月号からが「一生懸命」の第一歩になります。よろしくお願いします。

一番

今回の選挙で僕達のチームは得票数では一番にはなれませんでした。でも、一番だったものがあります。それは「拾ったゴミの数」です。僕らは選挙期間中、「演説をする場所だけでもゴミを拾おう！」と誰ともなく提案し、やってみました。演説は100箇所を軽く超えました。そして僕達は新座市の汚さを実感しました。残念ながら市内のどこもが汚いのです。「大きな声で演説をして、迷惑をかけた分、ゴミを拾って恩返し」という発想だったのですが、やればやるほど新座市のゴミの実態が分かってきました。やはり、「毎日ゴミを一つだけ拾う運動」が新座市には必要です。みんなが新座市を好きになったら、ゴミは捨てられなくなる。僕はそう思います。

投票率42%

今回の選挙で痛感したことは、市民の方が市政に興味がないということでした。それならば、興味を持ってもらうにはどうしたらいいか…分かり易く、そして楽しい「議会報告」を出すことだ。僕はそういう結論に達しました。今新座市がどういことをやろうとしているのか、そしてそれが市民のみなさんにどういう影響を与えるのか。情報をできるだけ分かり易く市民のみなさんに伝えていきたい。そう思っています。投票率が42%というのは本当に残念な数字です。7月の市長選もこんな数字だったら、新座市に未来はありません。



演説の合間にゴミ広い

1433票

2月27日から新しい議会がスタートしました。今期も一人会派「語る会」です。どの政党にも全く関係ない議員は一人だけになりました。ちょっと寂しい気もしますが、信念だけは変えたくありません。1433票の応援を常に意識して、これからも市民のみなさんと一緒に、子ども達と一緒に歩いていきたいと思っています。応援よろしくお願いします！

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 観光都市づくり事業

「たかやん！観光新座じゃないとか言ってるけど、観光やってるなんて、みんな知らないよ。」と教え子に言われました。新座市が観光都市づくり事業をやっているということを知らなければ、「観光新座じゃない！教育新座だ！」という僕の言葉は意味が通じません。この3月議会に提出された予算案の中で、観光都市づくり事業は全部で61件もあります。

予算総額は1億8955万5千円です。新座市は財政難と言いながら、観光都市づくりに2億近くかけようとしているのです。公民館やコミセンが有料になり、シャトルバスが廃止になり、公共施設の改修が大幅に遅れているというのに、税金を観光に使う…みなさんは納得しますか？僕は納得できません。小学校では紙が不足して、学級費を集めているところがあるというのに…観光都市づくりです。この予算はどうかしています。

③ ノーマライゼーション

「たかやん！ノーマライゼーションてなによ…」選挙中、こういう質問も多かった。ノーマライゼーションという言葉は、デンマークが発生地です。「お年よりも若者も、障害のある人もない人も、共に育ち、共に学び、共に暮らすことが普通（ノーマル）である」という考え方です。お年寄りや障害者を隔離しようという分離の考え方では社会が持たないし、子供達の心も育たない。フィンランドなどのヨーロッパの先進国から学ぶことは実に多いのです。今年度の予算でもフィンランドへの研修旅行が計画されています。財政難の中行くのですから、そういうことも学んできて欲しいものです。

③ 公職選挙法

古い法律です。疑問に思うこともたくさんあります。例えば「当選御礼！」は公選法違反です。選挙で自分を応援してくれた人に「ありがとうございます！」と書くことができないのです。人として当たり前のことをすると違反。でも法律ですから、守らないといけません。御礼がお酒やお金に繋がると考えたのかも知れませんが、選挙の時は従うしかありません。口頭で気持ちを伝えることは流石に大丈夫ということなので、僕はその作戦でいきます。暫くお待ちください。



新堀で演説中 教え子と再会

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。1954年、東京都新宿区生まれ。西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学水産学部へ。大学3年の時、突然教師になることを決意する。1977年から五中・六中・二中で21年子ども達と共に生きる。2000年2月、市議会議員選挙で9768円で戦い975票で落選。2004年でもお金をかけずに戦い、1272票で初当選。2006年から駅頭で「議会報告」を配布している。2008年の選挙では1433票で当選。いよいよ2期目に突入する。たかやんを応援する政党はゼロ。本当の無所属。選挙は全て教え子達のボランティアで政党・組織と戦い切る。ホームページは2004年から毎日更新中。好きなもの…浦和レッズと小野伸二・阿部勇樹。北海道日本ハムと和久井映見。好きな言葉「継続は力なり」。「お金をかけないでみんなで新座を救う7か条」と「五つの約束」はホームページ「たかやんの応援団」をご覧ください。

詳しくは **たかやんの応援団**

で **検索**

新座の借金…743億円!
(平成19年3月現在)